



ごみ収集車が、地域の安全・安心を高める！

－ 4月から、AED、高齢者見守り、こども110番 －

ごみ収集車は、日曜日以外のほとんどの日の午前7時から正午までの間、生駒市内を全域網羅して走っています。

4月から、ごみ収集車約40台（株式会社生駒市衛生社、関西メタルワーク株式会社）にAEDを搭載するなど、3つの地域の安全、安心を高める取り組みを実施します。

■ AEDを収集車に搭載

市内を走るごみ収集車約40台にAEDを搭載し、緊急時に対応します。

収集員65名が普通救命講習を受講しておりAEDの使用方法も学んでいますので、使用や貸出をすることができます。



■ 収集員が「みまもりタグアプリ」を携帯

収集員が「みまもりタグアプリ」をインストールしたスマートフォンを携帯し、高齢者の見守りに参加します。

〔「みまもりタグアプリ」を活用した高齢者の見守り〕

生駒市と総合警備保障株式会社は、平成29年3月3日に地域の見守り体制整備・活性化に関する包括協定を締結し、「みまもりタグ」を活用した高齢者の見守り活動に取り組んでいます。「みまもりタグアプリ」をインストールしたスマートフォンが、タグとすれ違ったときに位置情報を蓄積し、タグの位置を追跡していくもので、「みまもりタグ」を身に着けた高齢者が徘徊などで居場所がわからなくなったときの捜索などに活用します。なお、3月20日現在で奈良県内でのみまもりタグアプリのボランティア数は320人となっています。



■ 収集車を「こども110番の車」に

こどもが犯罪等の被害に遭い、または危険を感じて助けを求めてきた場合に、保護や通報を行う車として、ごみ収集車を「こども110番の車」とし、一目でわかるステッカーを貼り付けます。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市環境保全課（課長 吉川） ☎0743-74-1111(内線 351)